

自治医科大学

令和7年度アクションプラン



本アクションプランは、本学として事業計画の重点的に取り組むべき項目についてまとめたものである。
本学関係者が大学運営の方向性について認識を共有し、業務の指針とするとともに、機会に応じ対外的な
発信にも活用することとする。

1 中長期将来構想に基づいた取組の推進

- ① 中長期戦略「自治医科大学将来ビジョン 2060」に基づき、「変化し続ける未来の地球、社会や地域を見据え、医療や科学技術の進歩を担い、多様な場や人をつなぎ、広く地域の発展に貢献できる医療人」の育成を目指す独自の大学として、全国の地域医療をつなぐ拠点となるための具体化方略の計画推進
- ② 時代の変化に対応したA I 活用やI C T化の推進

2 卓越した学生、教職員の確保

- ① 戦略的広報や入試制度改革による将来構想に合致した入学者の確保
- ② 都道府県の教育委員会、地域医療担当部局との連携強化による優秀な学生の確保
- ③ 本学卒業生の独自性の発信及び地域に合わせた広報活動
- ④ 教育研究診療環境の整備と業績発信の推進
- ⑤ 教育、研究、診療に優れた教職員の確保

3 卒業生への支援強化と連携促進による地域医療を担う人材の育成

- ① 地域における指導者養成のための先端医療技術研修、研究支援、実践支援などの生涯教育支援
- ② 同窓会・都道府県人会と連携した最適な支援体制の確立
- ③ 卒業生支援のためのプラットフォーム構築に向けた教育コンテンツ等の開発
- ④ 地域等の状況に合わせた看護職のキャリア形成支援

4 内部質保証の推進

- ① 第4期中期目標・中期計画及び内部質保証システムの着実な運用
- ② 全体・部門作業部会を中心とした部局間連携の強化と柔軟な体制運用の推進
- ③ I Rの活用など客観的評価システムの積極的活用

5 内部管理の充実・改善及び教職員の就労支援

- ① 全教職員が実感できる「働きやすい職場」環境の整備、多様性の尊重、ハラスメント対策の徹底
- ② eラーニングや就業管理などD X推進の更なる展開
- ③ 改正私立学校法に基づくガバナンスの強化

6 看護師特定行為研修センターの円滑な運営

- 効果的な研修に向けた研修方法、指導方略の評価と発展

7 特色ある先進研究の推進

- 先端医療技術開発センター、遺伝子治療研究センター、データサイエンスセンターの共同利用・共同研究施設としての安定的・継続的な活動

8 臨床研究の品質・信頼性の向上

- ① 信頼性の高い臨床研究の維持並びに医師主導臨床試験及び治験の推進
- ② 臨床研究中核病院申請のための実績の確保

Ⅱ 医学部・医学研究科

1 地域医療に貢献する人材の育成

- ① 地域医療に精通した総合医育成のための本学独自の教育カリキュラムの推進と学習支援の強化等による高い進級率や共用試験・国家試験合格率の維持
- ② メディア授業の検証・活用と教育研究活動の最適化への検討
- ③ 国際基準に基づく医学教育分野別評価受審後の課題に対する継続的改良

2 地域社会のリーダーたりうる人材の養成

- ① ディプロマ・ポリシーのマイルストーンによる段階的修得と形式的フィードバックによる自己研鑽の推進
- ② 医療行政やデータサイエンスにも精通した医学生の養成
- ③ 大学ミッションに根差した医学研究科における地域社会を牽引するリーダー養成に向けた取組
- ④ 地域に根差した次世代基礎臨床医学研究者育成プログラムの推進

3 国際的成果を目指した先端研究・社会実装を想定した研究の活性化

- ① 地域連携による地域医療学研究の推進
- ② 基礎研究、トランスレーショナルリサーチ及び臨床研究の推進
- ③ 共同研究、受託研究等産学連携の推進
- ④ 各種公募情報等の収集・競争的研究費獲得のためのセミナー開催等による科研費等外部資金の積極的導入

4 研究者倫理の徹底、医療倫理・生命倫理等の遵守と研究室の安全管理

- ① 研究不正防止、経済安全保障、国際化とオープン化に伴うリスクに対する対策の強化
- ② 研修の徹底による医療倫理・生命倫理等の諸規制の確実な遵守
- ③ 研究倫理規範の修得及び公正な研究活動の推進を目的としたeAPRIN受講環境の整備
- ④ 研究成果のオープンアクセス化推進のための学術論文及び研究データ等の機関リポジトリ等への掲載に向けた整備
- ⑤ 研究費の不正使用を起こさせない組織風土の形成
- ⑥ 法令に基づいた化学物質の管理及び実験機器・器具・化学物質等の適切な選択と取扱いの周知徹底

5 教育を支える環境の整備

- ① 関係医療機関との相互連携による学生への最適な学修資源の提供
- ② FD活動の更なる充実による教育・研究水準の向上



Ⅲ 看護学部・看護学研究科

1 高度医療・地域での看護に従事できる総合的な看護職の育成

- ① 教育内容の検証、国試対策ゼミ、学習相談等の充実による高い国家試験合格率の維持
- ② 保健師助産師看護師学校養成所指定規則改正に対応した新カリキュラムの的確な実施
- ③ ディプロマ・ポリシーとの整合性等の観点による卒業時到達度評価方法の適切性の評価

2 地域包括ケアのリーダー及び優秀な教育研究者の育成

- 博士課程の教育強化、附属病院看護職を始めとした看護職の人材育成・研究活動支援等による高度実践看護職や看護の教育研究者の育成

3 国際的視野を持った人材の育成

- 多文化理解・情報リテラシー・倫理的側面に関する教育充実等による保健・看護の分野で国際的視野を持った人材の育成

4 教育を支える環境の整備

- ① 施設・設備の安全性・機能性の向上
- ② 学生支援・学生相談の体制充実
- ③ F D活動の更なる充実による教育・研究水準の向上
- ④ 授業方法における I C T等の利活用とアクティブ・ラーニングの推進

5 臨床研究等の推進

- ① 附属病院看護職等との臨床研究の推進
- ② 「日本型地域ケア実践開発研究事業」で開発した I C Tを活用した教育・支援システム及びトレーニングプログラムの活用と精錬
- ③ 競争的研究費獲得を含めた研究推進体制の強化



IV 附属病院

1 病院の経営改善及び効率化

- ① 損益収支の改善に向けた患者増・診療単価増による入院稼働の更なる上昇、手術枠の見直し・効率的運用による手術件数増等の強力な取組の継続
- ② 医療機器の集約化や保守・委託費の適正化による固定費の削減、高度医療の経費適正化
- ③ 集中治療系病床の再編と一層の活用
- ④ 二次医療機関との連携強化による更なる医療連携体制の構築
- ⑤ 多様な外部資金利用の推進
- ⑥ 働き方改革及び医療制度改革に対応した戦略的な制度の見直しと人員配置

2 医療の質の向上と高度先進医療の追求

- ① ICT等を活用した地域医療の向上及び医療人の育成
- ② 高度急性期医療の提供と充実
- ③ 中長期的な施設建替整備計画等の検討及び附属病院付帯施設の適切な運用管理
- ④ 医療安全管理体制の強化及び部門間連携の推進
- ⑤ 特定機能病院としての臨床研究、特定診療行為、先進医療、高難度医療等の推進
- ⑥ 地域医療に貢献する本学学生の診療参加型臨床実習の定期的なプログラム見直し

3 患者満足度の向上

- ① 入退院支援・医療福祉相談・地域医療連携等の充実
- ② 患者待ち時間の短縮、患者アメニティの向上

4 働き方改革を踏まえた働きやすい職場の構築

- ① 職場環境の見直しによる医師・看護師を含めた医療職員の職場満足度の向上
- ② 業務負担軽減を実現するための柔軟な勤務体制・労務管理制度の円滑な運用
- ③ タスクシフティング及びタスクシェアリングの推進：働き方改革を踏まえた特定行為看護師の育成・活用、医師事務作業補助者の充実等

5 人材の育成と安定的確保等

- ① 優秀な研修医、専攻医、専門医の確保
- ② 特定行為看護師、認定看護師等の育成・活用及び適正な配置
- ③ 自己研鑽・キャリア形成のための教育・研修体制及び資格取得支援制度の強化



V 附属さいたま医療センター

1 センターの経営改善及び効率化

- ① 経費削減等の経営改善に向けた診療科ごとの医薬材料費等の経費・経営情報の可視化と改善
- ② 病棟開棟による患者増や収益性の高い診療へのシフト、土日入院稼働率の上昇等による医療収入の増収
- ③ 医薬材料費の適正化や委託業務の見直し等による経費の適正化
- ④ センターの特色ある診療体制（臓器別病床の柔軟な運用）の構築
- ⑤ 地域医療支援病院制度及び医療連携協力施設認定制度を活用した地域の医療機能の役割分担や病診連携の推進、地域連携パスの拡充
- ⑥ 救急受入れ強化による病床稼働の維持と計画入院の推進による手術スケジュールの最適化
- ⑦ 多様な外部資金利用の推進

2 医療の質の向上と高度先進医療の追求

- ① ICT等を活用した医療人の育成及び地域住民への安定した医療提供
- ② 高度急性期医療の提供と総合診療体制の充実
- ③ 特定行為の安全な実施と専門職としての知識・技術の向上
- ④ 共同研究・受託研究等の推進
- ⑤ 地域医療に貢献する本学学生の診療参加型臨床実習の定期的なプログラム見直し

3 患者満足度の向上

- 患者サポートセンターの充実

4 働き方改革を踏まえた働きやすい職場の構築

- ① 医師の働き方改革の推進
- ② 職場環境の見直しによる医療従事者の職場満足度の向上
- ③ タスクシフティング及びタスクシェアリングの推進：特定行為看護師の活用、医師事務作業補助者の充実
- ④ 業務従事者に対する能力向上教育の実施

5 人材の育成と安定的確保等

- ① 優秀な研修医、専攻医、専門医の確保
- ② 特定行為看護師、認定看護師等の育成・活用及び適正な配置
- ③ 自己研鑽・キャリア形成のための教育・研修体制の強化

